



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.3
令和4年5月20日
文責：校長 福島

伝えたいものがある



明日が運動会となりました。天気予報は☀️最高気温 24℃ 暑すぎることもなく天が味方をしてくれたようです。

校長室の窓からは、写真のような風景が見えます。今日は、校長室でゆっくり過ごす時間がたくさんあったので、ずっと窓から運動場を眺めていました。子供たちと指導する先生たちの気持ちが窓越しに校長室まで伝わってきます。見学する子ども、思わず体を動かしたり演技する友達と心を寄せ合ったりして学んでいることが伝わってきます。保護者や地域の皆様には運動会当日の姿しかお見せすることができませんが、運動会をゴールとする約2週間の学習には様々なドラマがあります。

私たちが指導する中で一番大切にしていることは、子供が主体的に楽しく取り組む運動会にすることです。先生の言うことに従ってただ形をつくっていくのでは不十分です。体いっぱい全力で取り組む子供たちと、あたたかく、時には厳しく励ましの言葉をかける先生が一体となって高まっていく姿を見ていると、うらやましいです。どの学年も、先生の語る言葉が子供に伝わっていることが感じられます。

6年生の学習が終わりました。校長室から見ている私に気が付くと、手を振ったりペコリと頭を下げたりしてくれます。さっきまでの真剣な表情とは全くちがいます。かわいい子供たちです。

「場が人をつくる」という言葉があります。運動会という特別な場は、子供の力を最大限引き出し、大きく成長させます。子供は全力で競い、全力で表現します。どうぞ応援よろしくお願ひします。そして、しっかりとほめてあげてください。子供たち一人ひとりに、そして私たち教師にも伝えたいものがあります。